

# 帝銀事件と冤罪の闇

戦後最大のミステリー  
謎の謀殺薬  
平沢元死刑囚の春画の発見  
そして、今なお続く冤罪の闇に迫る

2009年1月26日(月)

阿佐ヶ谷ロフト

出演者 遠藤浩良(薬物学者) 鈴木邦男(一水会顧問) 平沢武彦(帝銀事件再審請求人)  
安田好弘(弁護士) 山中幸男(救援連絡センター) 近藤昭二(TVディレクター)  
山際永三(映画監督) 保持 清(弁護士) 千野皓司(映画監督)

※当初出演が予定されておりました美術評論家のヨシダ・ヨシエさんは、病氣療養中のため欠席となりました。

戦後の黒い霧に覆われた帝銀事件(12名の銀行員等が毒殺された事件)が発生してから61年が経過したが、その真相は、いまだ深い闇に覆われている。無実を訴え95歳で獄死した平沢貞通元死刑囚。この催しでは、犯行に使用された毒物は、青酸カリではなく、旧日本軍が開発した謀殺薬であることを検証、平沢氏が描いた12ヶ月の春画等を公開。さらに、現在もたえない冤罪の闇に、各界の論客が鋭く迫る。

(来場者の方に、帝銀事件の米軍GHQ機密文書のコピーを配布します)

日時 2009年1月26日(月) 午後6時30分開場 7時開演

入場料 1500円(飲食代別)

会場 阿佐ヶ谷ロフト

東京都杉並区阿佐谷南1-36-16 B1

(JR阿佐ヶ谷駅南口パールセンター徒歩2分)

TEL 03(5929)3445

主催 平沢貞通氏を救う会

<http://www.gasho.net/teigin-case/>

